

学 修 録

令和4年度(2022)入学

岐阜大学教育学部

所 属 () 講座

学籍番号 ()

氏 名 ()

目 次

1. 「学修録」ノート・ファイルの目的	1
履修シート	2
2. このノートの使い方	3
3. 入学しての感想	3
4. 受講の記録〔1年次〕前期	4
教職トライアル	5
講話1	5
講話2	6
観察記録	7
講座別講義	8
特別活動	9
全体講義	10
5. 前期を受講しての感想・次学期の勉強の方向性について	11
6. 受講の記録〔1年次〕後期	12
7. 後期を受講しての感想・次学期の勉強の方向性について	13
8. 1年次を振り返って	14
9. 受講の記録〔2年次〕前期	15
介護等体験（特別支援学校の体験記録を綴じ込む）	16
介護等体験（社会福祉施設の体験記録を綴じ込む）	17
教職リサーチⅡ事前指導	18
教職リサーチⅡ事後指導	19
10. 前期を受講しての感想・次学期の勉強の方向性について	20
11. 受講の記録〔2年次〕後期	21
教職リサーチⅠ事前指導	22
教職リサーチⅠ事後指導	23
12. 後期を受講しての感想・次学期の勉強の方向性について	24
13. 2年次を振り返って	25
14. 受講の記録〔3年次〕前期	26

15. 前期を受講しての感想・次学期の勉強の方向性について	27
16. 受講の記録〔3年次〕後期	28
教育実習事前指導	29
教育実習事後指導	30
17. 後期を受講しての感想・次学期の勉強の方向性について	31
18. 3年次を振り返って	32
19. 受講の記録〔4年次〕前期	33
20. 前期を受講しての感想・次学期の勉強の方向性について	34
21. 受講の記録〔4年次〕後期	35
教職実践演習	36
22. 後期を受講しての感想	37

1. 「学修録」ノート・ファイルの目的

このノート・ファイルの名前は「学修録」です。大学に入ってから勉強（学）を修めた記録という意味があります。このノートは教師をめざす皆さんが、卒業時に教師としての力量を備えて教壇に立てるよう、4年間の学びを記録し、その中で身につけた力を絶えずチェックし、日常の勉強に役立てる目的でつくられたものです。

4年間の間には、教育に関わる様々な勉強があります。大学の教室で学ぶだけではなく、実際に現場に行って学習することも重視されています。そうして残された記録は、これまでも個々には存在していました。このノートにはそれらの記録をこのファイルで一括して保管し、必要に応じてこれまでの学びの道筋を振り返ったり、今後の学びの方向を見据えたりして活用することを期待しています。

また、このノートは4年生後期に開講される「教職実践演習」のための準備ノートでもあります。

「教職実践演習」では、次のような到達目標をもっています。

教師力の確認と補完をすることによって、卒業後教員として教育に携われることができるようになる。

ここでいう教師力とは、①使命感や責任感、教育的愛情、②社会性や対人関係能力、③幼児児童生徒理解や学級経営、④教科・保育内容等の指導力の4つです。

そのために、教育学部の4年間の講義・演習等は次に示す能力を身につけることを目的として構成されています。（詳細は2ページの表1履修シートを参照）。

- ・社会性・人間性・責任感・課題探求
- ・他者との協力・コミュニケーション
- ・学校教育についての理解
- ・子どもについての理解
- ・教科等に関する基礎知識
- ・教育方法・技術

4年生前期までに様々な講義・演習等を受けることを通してこれらの力が身に付くはずですが、

その上で4年生後期に「教育実践演習」があります。そこでは役割演技や事例研究等を通じて、教員の組織における自己の役割や校務運営の重要性、保護者や地域との連携・協力の重要性を理解しているかを確認します。次いで、模擬授業を通じて、教員としての表現力や授業力、子どもの反応を活かした授業づくり、皆で協力して取り組む姿勢を育む指導法を身に付けているかを確認します。さらに不足しているところやさらに補充することによって、教師力を確実なものにします。

履 修 シ ー ト

大項目	小項目	指 標
社会性・人間性・責任感 ・課題探求	教養 社会人としての基本的能力 自覚能力・自己分析能力 課題認識と探究心	幅広い教養と多様なことへの関心・興味や共感・批判 できる能力 挨拶、言葉遣い、服装、他の人への接し方など、社会 人としての基本的な事項 文章表現・情報リテラシー 自己分析をして自分の特徴を把握 自己の課題を認識し、その解決にむけて、学び続ける 姿勢
他者との協力・コミュニ ケーション	集団企画・役割遂行 他者意見の受容 公平・受容的態度 発達段階に対応したコミュニケーション 協力・協同作業 保護者・地域との連携協力	集団において、率先して自らの役割を見つけたり、 与えられた役割をこなすこと。 他者の意見やアドバイスに耳を傾け、理解や協力を 得て課題への取り組み 他者の声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で 接すること。 子どもたちの発達段階を考慮して、適切に接すること 他者と共同しての企画・運営・展開 保護者や地域との連携・協力の重要性の理解
学校教育についての理解	教職の意義 教育理念・歴史の理解 学校教育の社会的・制度的・経営的理解 教育課程の編成に関する基礎知識 教科書・学習指導要領	教職の意義や教員の役割、職務内容、子どもに対する 責務の理解 教育の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎 理論・知識 学校教育の社会的・制度的・経営的理解に必要な基礎 理論・知識 教育課程の編成に関する基礎理論・知識 教科書や学習指導要領の内容の理解
子どもについての理解	心理発達の論的な子どもの理解 学習者集団の形成 学習者理解 子どもの状況に応じた対応・態度	子ども理解のために必要な心理・発達論の基礎知識 学習集団形成に必要な基礎理論・知識 習熟度に応じた学習者の相違の理解 いじめ、不登校、特別支援教育など、子どもの特性や 状況に応じた対処の方法の理解
教科等に関する基礎知識	教科の具体的内容 小学校各教科（10科目）内容 道徳 特別活動 総合的な学習	道徳教育の指導法や内容に関する基礎理論・知識 特別活動の指導法や内容に関する基礎理論・知識 「総合的な学習の時間」の指導法や内容に関する 基礎理論・知識
教育方法・技術	教科等の指導法 教科特有の学習指導法 小学校各教科の指導法 単元構想・授業計画 情報教育機能の活用 問いかけ・問題意識の形成	学習指導案の作成 情報教育機器の活用に係る基礎理論・知識及び技能 発達や理解に応じて引き出す話し方や発問 アクティブラーニング

2. このノートの使い方

このノートの機能は大きく分けて次の2つです。

- (1) 大学の講義・演習等を受けて、どのような力が身に付いたのかを振り返りチェックすると同時に、次学期の履修計画を立てる。
 - ①各学期の講義・演習等が始まる前に
履修シートの科目欄に、自分が受講登録した科目名を書きましょう。
次いで、その科目がどんな力を養成しようとしているのかをチェックしておきましょう。
 - ②各学期の講義・演習等が終わった後に
履修シートの科目欄に記した履修科目ごとに、どんな力が身に付いたと考えられるか記述しましょう。
- (2) 大学におけるすべての学びの記録を綴じていき、ポートフォリオとして活用する。
教職トライアル、教職リサーチ、教育実習（教職プラクティス）および教職インターン、
介護指導・特別支援教育論等であなたが書いたミニレポートが返却されたとき、この
ファイルに貼り付けましょう。そのままにしておくと散逸するレポート類ですが、
継続して記録していくことで自分の思考の軌跡がたどれます。

3. 入学しての感想

教育学部をめざした理由や、合格したときの気持ち、なりたい教師像、期待と不安などを書きましょう。

学修録[1年次]令和4年度(2022)入学

4. 受講の記録

[1年次]前期

	学習目標等	授業科目区分	科目名	学んだこと
全学 共通教育	大学生としての学びを身につける	初年次セミナー(必修)		
	人類の叡智を学び知識と思考力を身につける	人文科学		
		社会科学		
		自然科学		
		岐阜学		
	国際化社会におけるコミュニケーション能力と多文化理解による視野の広さを身につける	英語		
		言語と文化		
	健康に支えられた豊かな人生を歩む	スポーツ・健康科学		
	長い目で人生設計を考える	社会人リテラシー		
	興味をもった分野をさらに極める	自由選択科目		
学部 開講科目	教養基礎	情報教育		
専門 科目	共通	教職論 (教職トライアル)		
	講座			

学修録[1年次]令和4年度(2022)入学

6. 受講の記録

[1年次]後期

	学習目標等	授業科目区分	科目名	学んだこと
全学 共通教育	人類の叡智を学び知識と 思考力を身につける	人文科学		
		社会科学		
		自然科学		
		岐阜学		
	国際化社会におけるコ ミュニケーション能力と多 文化理解による視野の広 さを身につける	英 語		
		言語と文化		
	健康に支えられた豊かな 人生を歩む	スポーツ・健康科学		
	長い目で人生設計を考え る	社会人リテラシー		
	興味をもった分野をさらに 極める	自由選択科目		
学部 開講 科目	教養基礎	人権		
専門 科目				

学修録[2年次]令和4年度(2022)入学

9. 受講の記録

[2年次]前期

	学習目標等	授業科目区分	科目名	学んだこと
全学 共通教育	大学生としての学びを身につける	初年次セミナー(必修)		
	人類の叡智を学び知識と思考力を身につける	人文科学		
		社会科学		
		自然科学		
		岐阜学		
	国際化社会におけるコミュニケーション能力と多文化理解による視野の広さを身につける	英語		
		言語と文化		
	健康に支えられた豊かな人生を歩む	スポーツ・健康科学		
	長い目で人生設計を考える	社会人リテラシー		
学部 科目開講	教養基礎	自由選択科目		
専門 科目		小学校教科	国語	
			社会	
			数学概論	
			理科	
			生活	
			家庭科概論	
			音楽	
			図工	
			体育	
			小学校外国語	
	教 職	教育学概論		
		教育方法学・技術		
		生徒指導の理論及び方法		
		教職リサーチⅡ(中学校)		
		講座ごとの専門科目		

学修録[2年次]令和4年度(2022)入学

介護等体験(特別支援学校の体験記録を綴じ込む)

学修録[2年次]令和4年度(2022)入学

介護等体験(社会福祉施設の体験記録を綴じ込む)

学修録[2年次]令和4年度(2022)入学

教職リサーチⅡ事前指導

学修録[2年次]令和4年度(2022)入学

教職リサーチⅡ事後指導

[2年次]後期

專門科目

14. 受講の記録

[3年次]前期

科目区分等			科目名	学んだこと
専門科目	教	職	(小)音楽科教育法	
			(小)図画工作科教育法	
			(小)体育科教育法	
			(小)家庭科教育法	
			(小)生活科教育法	
			(小)外国語活動・ 外国語科教育法	
			教育経営論	
			教育・学校心理学	
			特別支援教育論	
			道徳の理論及び指導法	
			小学校教育実習 (教職プラクティス)	
		</		

[3年次]後期

專門科目

学修録[3年次]令和4年度(2022)入学

教育実習事前指導

学修録[3年次]令和4年度(2022)入学

教育実習事後指導

[4年次]前期

專門科目

[4年次]後期

專門科目

学修録[4年次]令和4年度(2022)入学

教職実践演習